

株式会社 エーワン精密

平成19年6月期決算説明会資料

内 容

事業内容	2	貸借対照表	11
当社の事業展開	3	設備投資と減価償却	12
当社の特色	4	キャッシュ・フローの状況	13
平成19年6月期の損益状況	5	今後の事業展開～コレットチャック部門	14
部門別売上状況	6	今後の事業展開～自動旋盤用カム部門	15
輸出売上状況	7	今後の事業展開～切削工具部門	16
部門別状況～コレットチャック部門	8	切削工具部門の戦略と受注状況	17
部門別状況～自動旋盤用カム部門	9	業績の推移	18
部門別状況～切削工具部門	10	実質機械受注と月次売上高	19

事業内容

コレットチャックの製造・販売（昭和51年～）

自動旋盤用カムの製造・販売（昭和45年～）

切削工具の再生研磨・刃研（平成11年～）

当社の事業展開

経営理念

高品質な製品をより低コスト、短納期で
顧客のニーズに応え製品を提供する

ものづくりに不可欠な工具を扱う

利益を出せる事業を行う

業界のトップを狙える事業を行う

当社の特色

顧客ニーズの徹底した追及
顧客の指定する仕様に1本から対応、短納期(標準品は翌日納品)

顧客への直販比率が高く製造・販売両面で利益を享受できる

13,000社に及ぶ顧客からリピートオーダーが入る

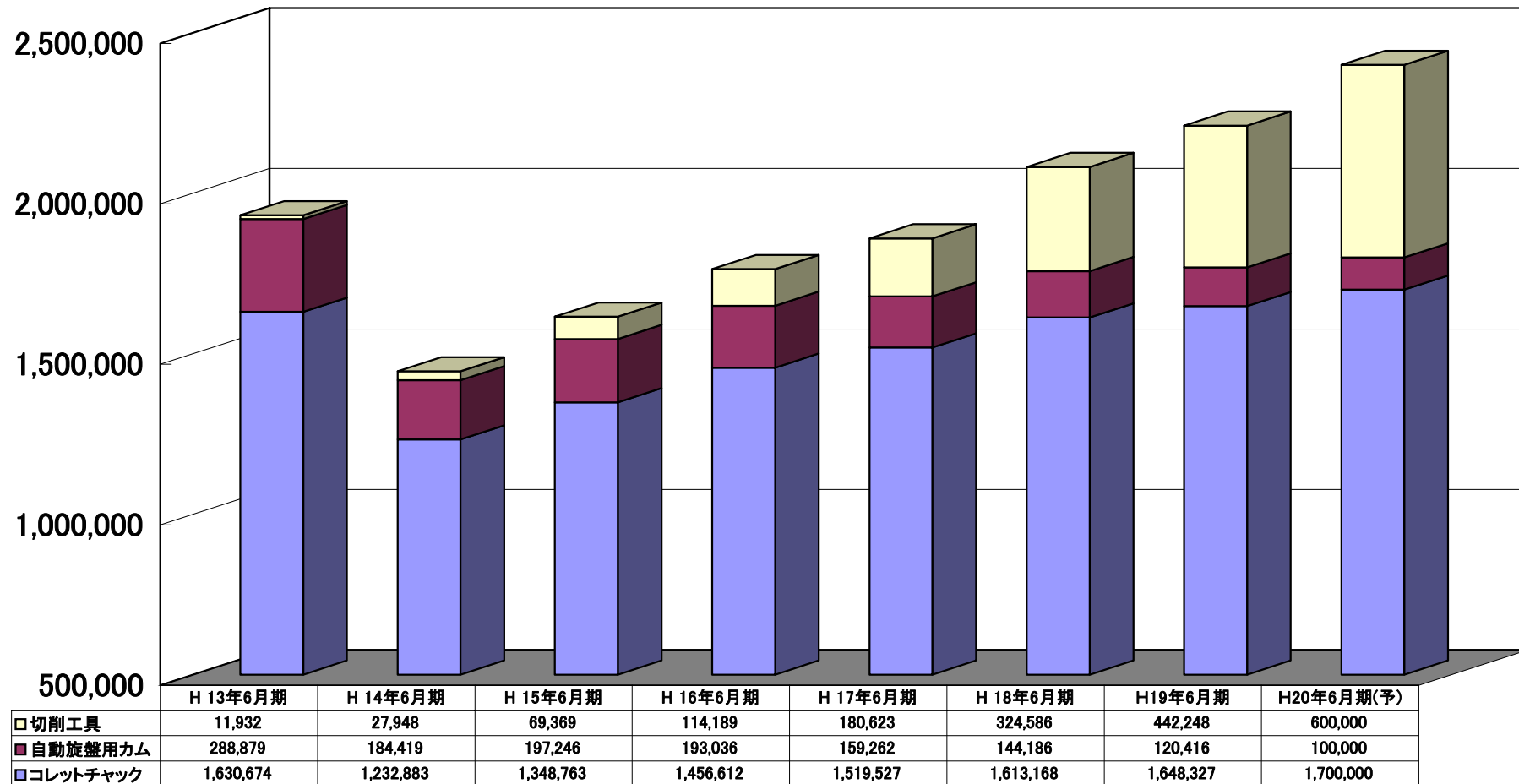
平成19年6月期損益状況

(単位：千円)

	平成17年6月期		平成18年6月期		平成19年6月期	
売上高		%		%		%
コレットチャック	1,519,527	81.7	1,613,168	77.5	1,648,327	74.6
自動旋盤用カム	159,262	8.6	144,186	6.9	120,416	5.4
切削工具	180,623	9.7	324,586	15.6	442,248	20.0
合計	1,859,413	100.0	2,081,940	100.0	2,210,992	100.0
売上原価	862,325	46.4	978,194	47.0	1,038,679	47.0
売上総利益	997,087	53.6	1,103,746	53.0	1,172,313	53.0
販売費及び一般管理費	299,009	16.1	322,637	15.5	324,993	14.7
営業利益	698,078	37.5	781,108	37.5	847,320	38.3
経常利益	707,319	38.0	869,487	41.8	948,751	42.9
当期純利益	422,979	22.7	532,367	25.6	562,075	25.4

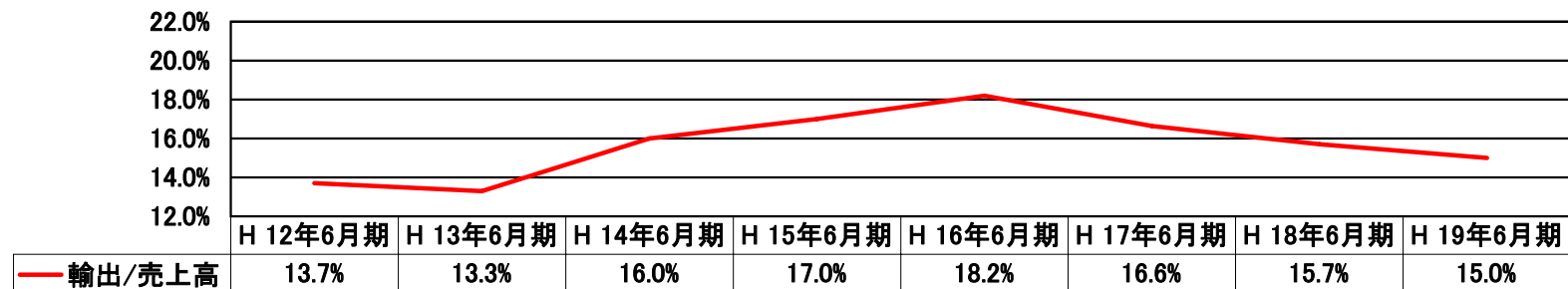
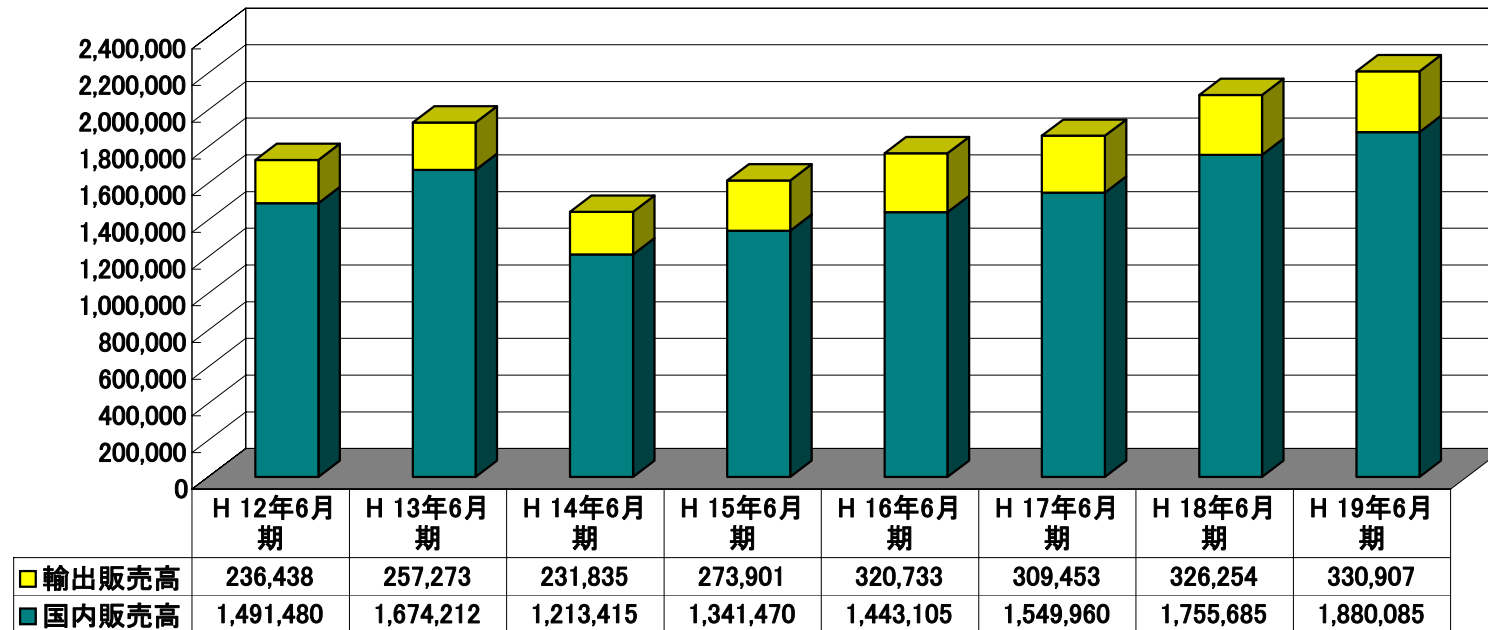
部門別売上状況

(単位：千円)



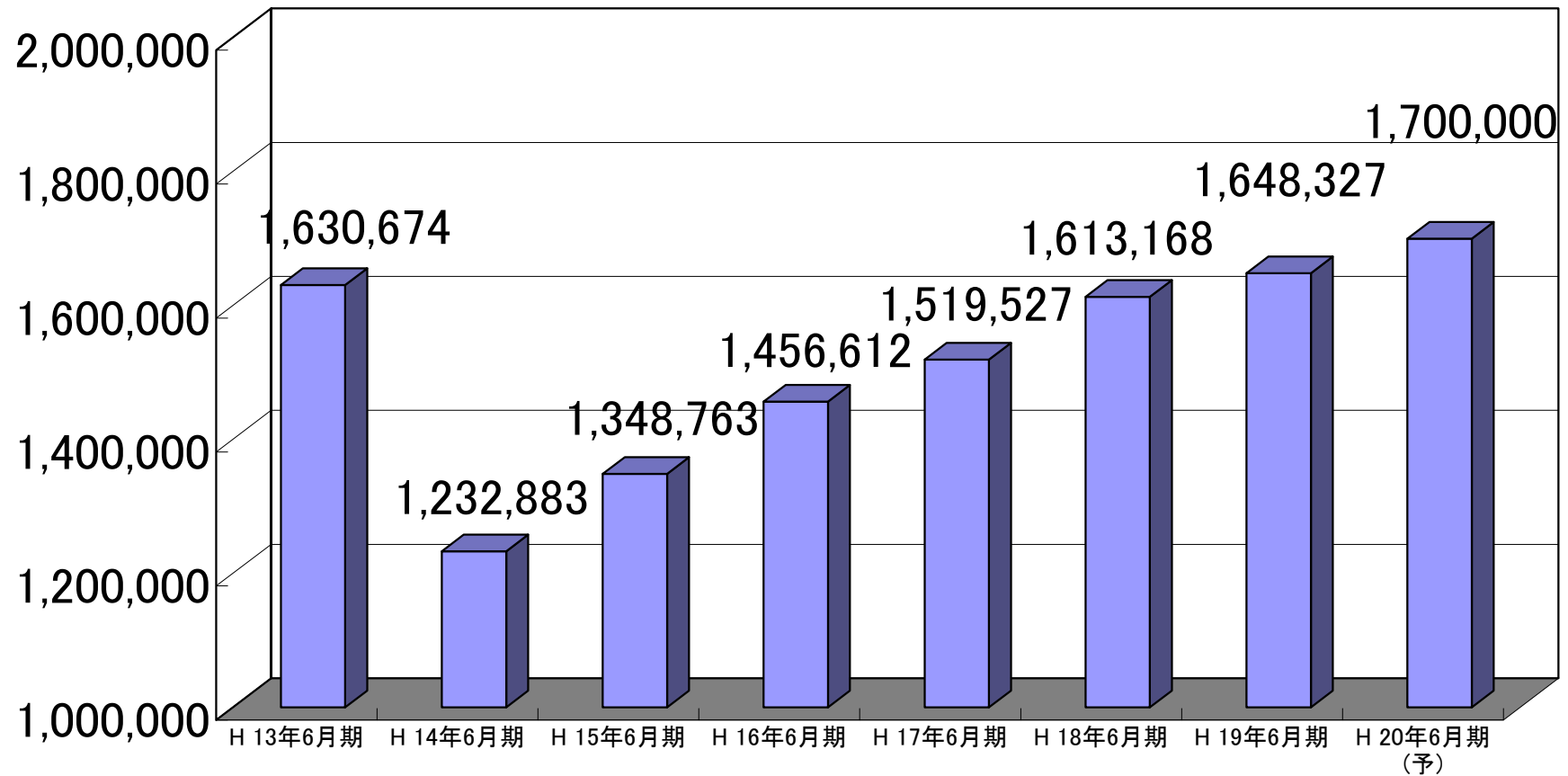
輸出売上状況

(単位：千円)



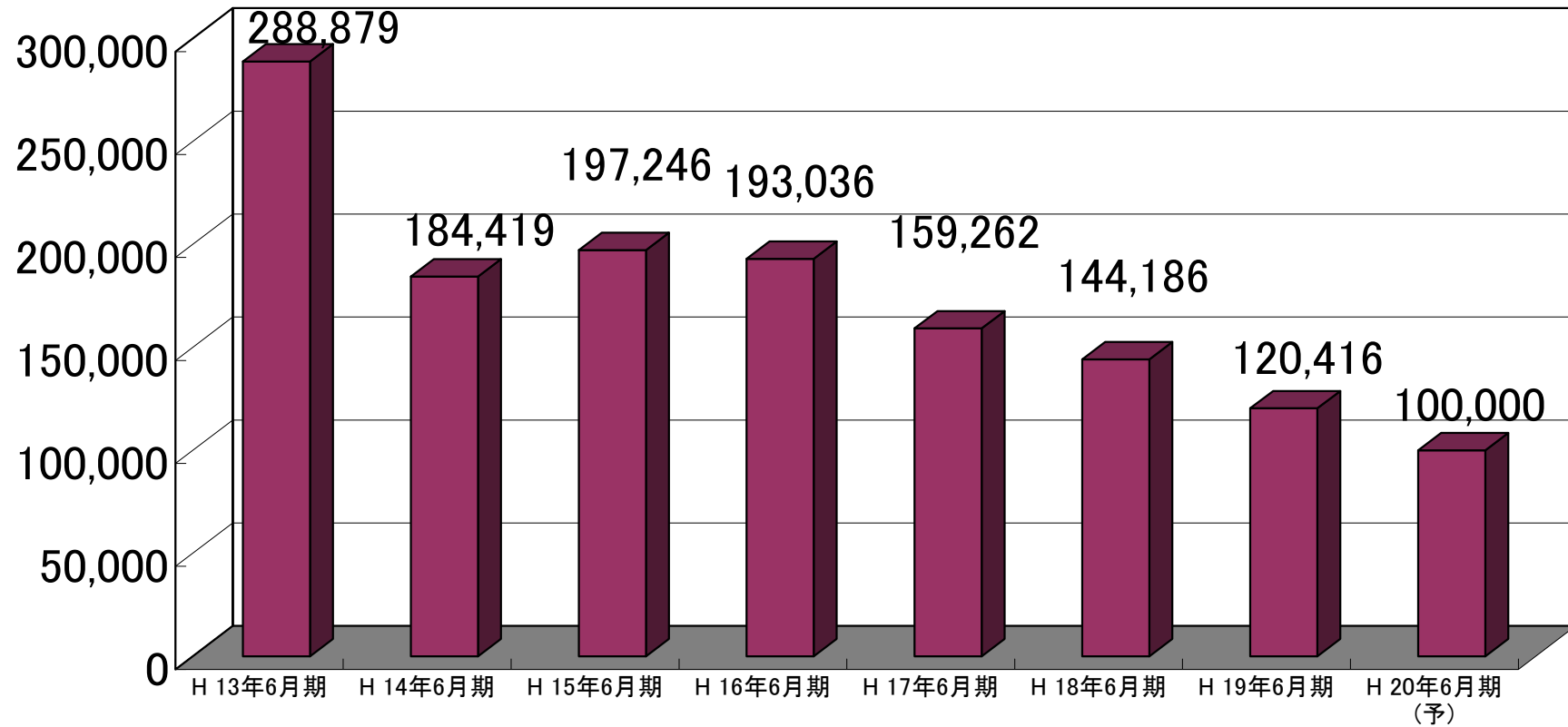
部門別状況 ～ コレットチャック部門

コレットチャック売上高(単位:千円)



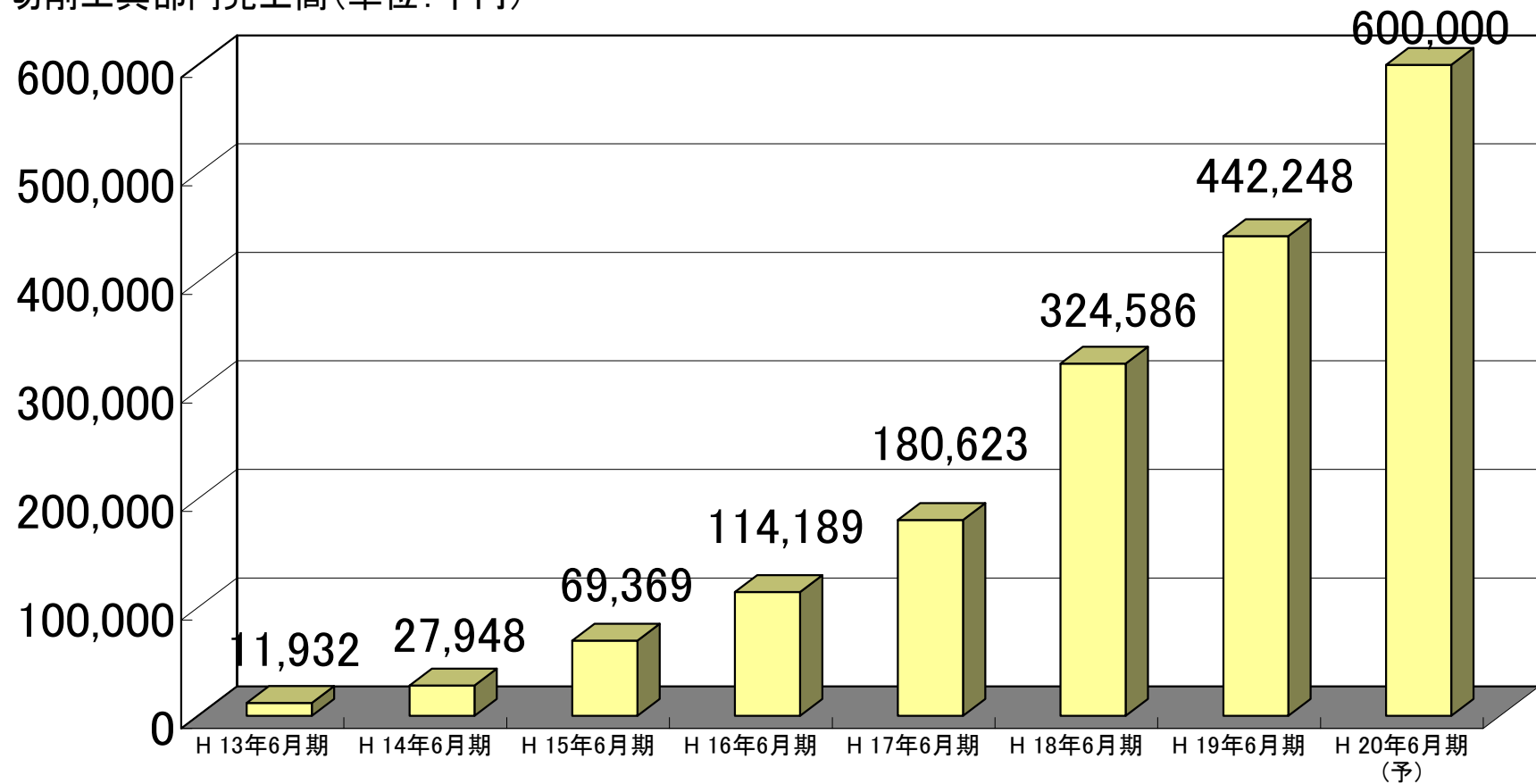
部門別状況 ～ 自動旋盤用カム部門

自動旋盤用カム売上高(単位:千円)



部門別状況 ～ 切削工具部門

切削工具部門売上高(単位:千円)



貸借対照表

単位:千円

	平成17年6月期		平成18年6月期		平成19年6月期	
資 産						
現預金	3,046,805	44.9%	2,433,967	35.9%	2,091,127	29.0%
売上債権	463,826	6.8%	500,441	7.4%	486,422	6.7%
棚卸資産	152,957	2.3%	140,816	2.1%	169,619	2.3%
その他流動資産	9,866	0.1%	227,469	3.3%	719,210	10.0%
固定資産	2,523,949	37.2%	3,481,960	51.3%	3,748,094	52.0%
資産合計	6,197,406	100.0%	6,784,655	100.0%	7,214,474	100.0%
負債・資本						
買入債務	12,451	0.2%	17,791	0.3%	15,231	0.2%
その他流動負債	250,040	3.7%	320,417	4.7%	307,344	4.3%
固定負債	394,879	5.8%	387,578	5.7%	370,832	5.1%
負債合計	657,371	9.7%	725,786	10.7%	693,408	9.6%
資本の部	5,540,035	81.7%	6,058,868	89.3%	6,521,066	90.4%
負債・資本合計	6,197,406	100.0%	6,784,655	100.0%	7,214,474	100.0%

設備投資と減価償却

	H15年6月期	H16年6月期	H17年6月期	H18年6月期	H19年6月期
設備投資額 (単位:千円)	49,518	189,541	144,236	153,724	319,382

	H15年6月期	H16年6月期	H17年6月期	H18年6月期	H19年6月期
減価償却費 (単位:千円)	133,035	135,021	140,994	146,369	158,136

キャッシュ・フローの状況

単位:千円

	平成17年6月期	平成18年6月期	平成19年6月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引き前の当期純利益	706,834	871,487	934,545
減価償却費	140,994	146,369	158,136
法人税等の支払額	-308,167	-315,535	-397,640
その他項目の増減	40,067	-22,903	14,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	579,728	679,419	709,338
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	-144,550	-153,724	-339,190
その他項目の増減	-564,461	1,081,180	-47,447
投資活動によるキャッシュ・フロー	-709,012	540,589	-386,638
財務活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の発行による収入			
配当金の支払額	-99,155	-119,655	-158,818
財務活動によるキャッシュ・フロー	-99,155	-119,655	-158,818
現金及び現金同等物の増減額	-228,439	1,100,354	163,881
現金及び現金同等物の期首残高	628,525	400,086	1,500,440
現金及び現金同等物の期末残高	400,086	1,500,440	1,664,321

今後の事業展開 ～ コレットチャック部門

事業環境

- ◇金属部品加工の微細化・精密化の進展
- ◇大量生産品や高精度を要求されない部品は海外生産へ
- ◇工具の売上は機械稼働率とほぼ連動

競合状況

- ◇国内は数社、中国等の工具メーカーの台頭（納期・品質で不安定）

当社の事業展開

- ◇専用機・NC旋盤向け特殊コレットチャックの対応力向上
（設備・人員増強）
- ◇顧客の要望の充足、納期・品質の徹底

今後の事業展開 ～ 自動旋盤用カム部門

事業展開

- ◇カム式自動旋盤(すでに製造中止)は単品大量生産向きで少量ながらカムの需要は継続
- ◇将来的には減少傾向

競合状況

- ◇数億円の市場規模で既存の中小企業が継続している

当社の事業展開

- ◇既存の償却済設備と現状の人員で対応
- ◇低コスト製造を徹底

今後の事業展開 ～ 切削工具部門

事業環境

- ◇加工複雑化に伴い特殊刃物ニーズ拡大
- ◇高価な超硬工具普及により再研磨ニーズ増大

競合状況

- ◇市場規模推定250億円
- ◇メーカー系、工具商社、各地域ごとに中小規模専門多数

当社の事業展開

- ◇営業地域拡張し、知名度・認知度向上を目指す
- ◇特殊ものへ対応範囲を拡大し、新たな顧客層の拡大に努める

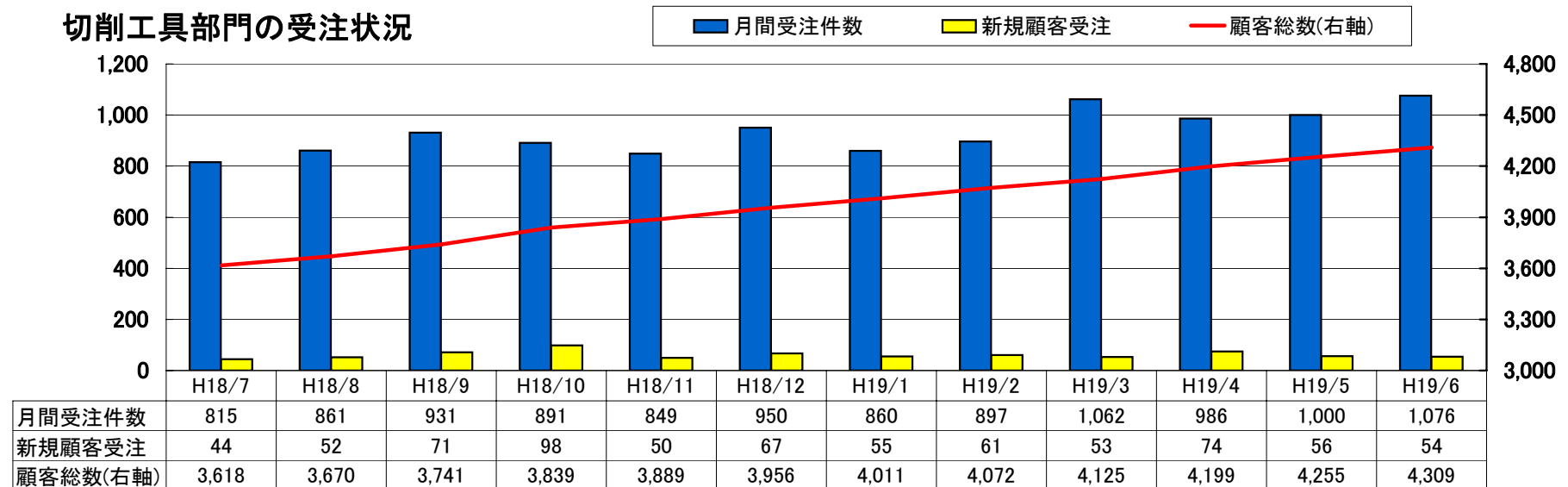
切削工具部門の戦略と受注状況

受注体制(人材、設備、社内オペレーション)を万全にする

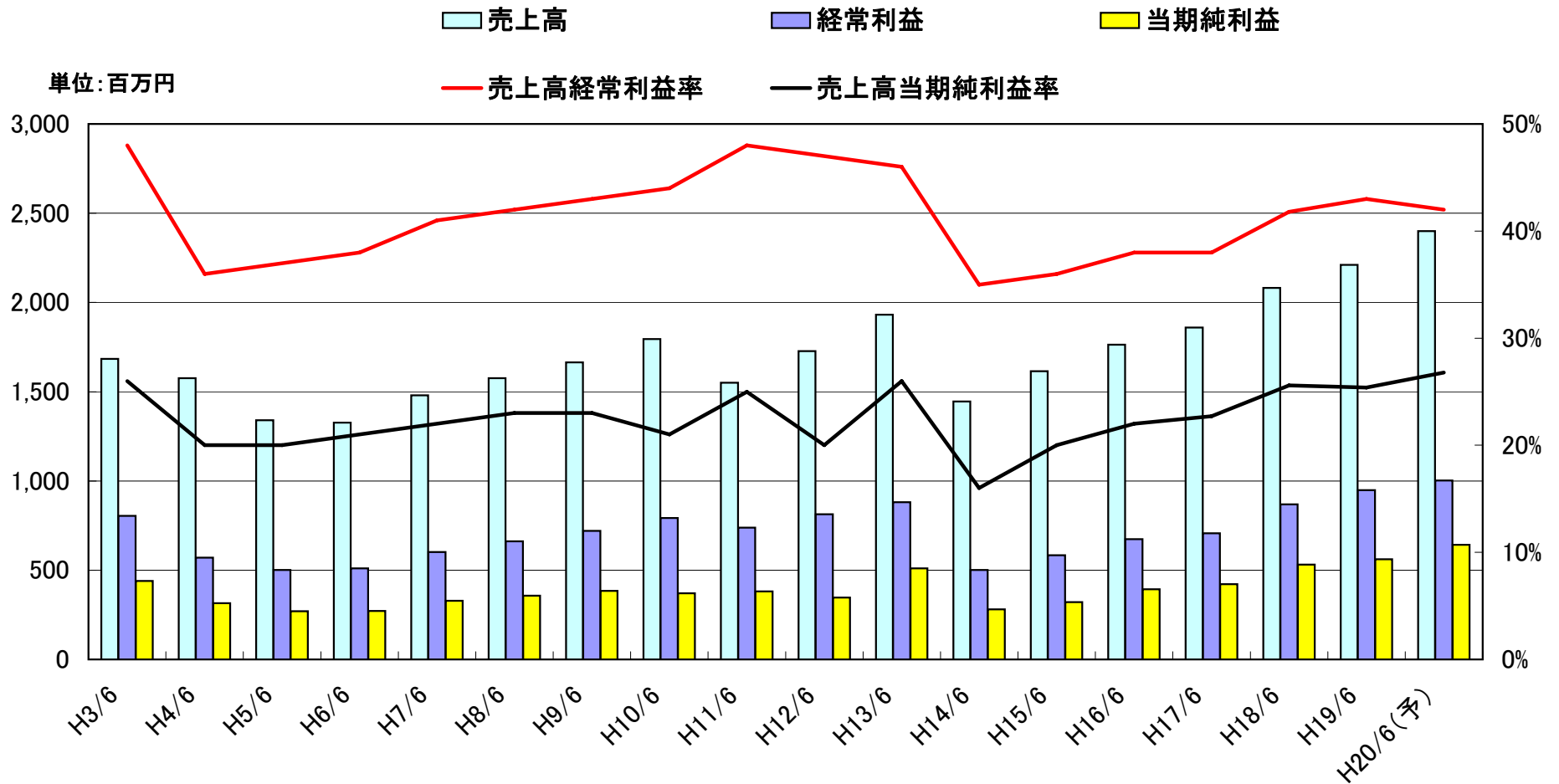
新規設備導入により特殊ものへの対応を強化する

営業地域拡大し認知度向上と地域浸透度を高める

切削工具部門の受注状況



業績の推移



実質機械受注と月次売上高

